



平成27年9月24日

各 位

会社名 株式会社ダスキン
代表者名 代表取締役社長 山村 輝治
(コード番号：4665 東証第一部)
問合せ先 専務取締役 鶴見 明久
電話 06-6821-5071

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成27年5月15日の平成27年3月期決算発表時に開示した平成28年3月期第2四半期累計期間（平成27年4月1日～平成27年9月30日）及び同通期（平成27年4月1日～平成28年3月31日）の業績予想を下記の通り修正することとしましたのでお知らせいたします。

記

1. 修正の内容

(1) 連結業績予想数値の修正

①平成28年3月期 第2四半期累計期間（平成27年4月1日～平成27年9月30日） (単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	85,700	1,900	2,600	1,300	22円89銭
今回修正予想 (B)	82,800	2,600	3,300	1,900	34円21銭
増減額 (B - A)	△2,900	700	700	600	—
増減率 (%)	△3.4	36.8	26.9	46.2	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成27年3月期第2四半期)	83,631	1,858	2,815	1,469	23円87銭

②平成28年3月期 通期（平成27年4月1日～平成28年3月31日） (単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	173,700	5,300	6,800	3,700	65円16銭
今回修正予想 (B)	169,000	5,300	6,800	3,700	66円61銭
増減額 (B - A)	△4,700	—	—	—	—
増減率 (%)	△2.7	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成27年3月期)	167,987	5,067	7,083	3,441	56円19銭

(2) 個別業績予想数値の修正

①平成28年3月期 第2四半期累計期間(平成27年4月1日～平成27年9月30日) (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	72,000	800	2,500	1,600	28円80銭
今回修正予想(B)	69,400	1,400	3,100	2,100	37円81銭
増減額(B-A)	△2,600	600	600	500	—
増減率(%)	△3.6	75.0	24.0	31.3	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成27年3月期第2四半期)	70,485	627	2,467	1,597	25円94銭

②平成28年3月期 通期(平成27年4月1日～平成28年3月31日) (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	146,400	3,200	6,000	3,600	64円81銭
今回修正予想(B)	142,600	3,200	6,000	3,600	64円81銭
増減額(B-A)	△3,800	—	—	—	—
増減率(%)	△2.6	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成27年3月期)	141,580	3,002	6,167	3,394	55円42銭

2. 修正の理由

当平成28年3月期は、クリーン・ケアグループが好調に推移する一方、フードグループは計画を下回って推移しており、その状況及び下半期の販売促進計画、経費使用時期の見直し等を織り込み、業績予想を修正するものであります。

(1) 第2四半期累計期間

新年度のスタート時期に全国規模で実施した春のキャンペーン活動が功を奏したこと等で、ダストコントロール商品の売上高が計画を上回って推移していることやレントオール事業(日用品、介護用品、イベント用品等のレンタル)等のその他の事業も好調で、クリーン・ケアグループの売上高は計画を上回る見込みであります。一方フードグループは、ミスタードーナツの新商品が計画通りの成果が上がっていないことやミスドカードキャンペーンに代わって導入したセット販売の価格設定が受け入れられなかったこと及び一部商品の価格改定の影響等により、計画を大きく下回っております。その結果、売上高につきましては連結・個別とも当初予想を下回る見通しであり、下方修正することといたします。

しかしながら利益面におきましては、クリーン・ケアグループの売上高が上振れすることに伴う利益増加に加えて、販売促進費用の一部の使用時期を下半期に変更したこと等により、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益ともに当初予想を上回る見込みであります。

(2) 通期

上半期順調に推移したクリーン・ケアグループは、第3四半期、第4四半期とも概ね計画どおり推移するものと想定しております。一方ミスタードーナツは、お客様に受け入れられる商品開発に注力すると共に、グッズキャンペーンの見直しや広告販促活動強化等、プロモーション施策の強化にも取り組み、来店客数の回復を図ってまいります。更には、多様化するお客様ニーズに対応する新しいコンセプトの店舗への改装、新規出店に本格的に着手してまいります。一方、フードグループ全体では計画を下回る見込みです。その結果売上高につきましては、連結・個別とも当初予想を下回る見通しであり、下方修正することといたします。

利益面につきましては、第2四半期累計期間において見直したクリーン・ケアグループの販売促進費用の使用やミスタードーナツの改装計画に伴う費用増加等を見込んでおり、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに当初予想を据え置くことといたします。

(注) 上記の業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上

なお、本件に関する報道機関からのご照会は、以下へお願い申し上げます。

株式会社ダスキン 広報部 電話 06-6821-5006